



お使いになる前に

取扱説明書

Aterm Biz SH7072A SH-7072A

お使いになる前に、本書をお読みください。また読んだあと大切に保管してください。本書では、無線 LAN 端末を子機と呼びます。

重要

本商品をご利用になる前に、必ず、裏面の「自動バージョンアップ機能・保守サービス機能に関する許諾について」をお読みください。バージョンアップ中は、POWER ランプが点灯しますので、絶対に本商品の電源を切らないでください。  
※バージョンアップ中は、本商品に接続している端末との接続は切断され、数分間インターネット通信などができなくなります。

本商品の取扱説明書について

本商品の取扱説明書（マニュアル）は、下記 Web サイトから参照してください。（2025年8月現在）



ホームページ「製品サポートページ」 - 「ダウンロード」  
<https://jpn.nec.com/atermbiz/sh/download.html>

<Web サイト掲載マニュアル>

お使いになる前に（本書）	
安全にお使いいただくために必ずお読みください	
つなぎかたガイド	設置・接続するときに参照してください。 Web サイトを参照できない環境のお客様は、裏面「設置・接続」の「● Web サイトを参照できない場合」を参照して、本商品を接続してください。
ユーザーズマニュアル	詳細な機能を使いたいときに参照してください。

箱の中身を確認する

不足しているものがありませんでしたら、お問い合わせ先にご連絡ください。

- Aterm Biz SH7072A <添付品>  AC アダプタ  お使いになる前に（本書）  保証書（別紙）
- スタンド  LAN ケーブル（カテゴリ 6A ストレート）
- 無線 LAN 設定用 QR コード（シール）  
装置ごとに異なりますので、大切にお取り扱いください。使いかたは「つなぎかたガイド」（上記）を参照してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

ここでは、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。  
なお、さらに詳細な内容を「安全にお使いいただくために必ずお読みください」（Web サイト掲載、URL は上記）に記載しておりますので、そちらもあわせてお読みください。

本書中のマーク説明

	<b>警告</b>	人が死亡する、または重傷 <sup>(※1)</sup> を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b>	人が軽傷 <sup>(※2)</sup> を負う可能性が想定される内容、および物的損害 <sup>(※3)</sup> のみの発生が想定される内容を示しています。
	<b>お願い</b>	本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止をまねく内容を示しています。

(※1) 重傷：失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療入院や長期の通院を要するものをさしています。  
(※2) 軽傷：治療入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。  
(※3) 物的損害：家屋、家財および家畜、ペットなどにかかわる拡大損害をさしています。

図記号の説明

警告・注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

警告

【電源】

- 100V AC の家庭用電源以外では使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の AC アダプタを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。
- AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。



- AC アダプタは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付の AC アダプタは、他の製品に使用しないでください。
- AC アダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。

- 本商品に添付の AC アダプタは日本国内100V AC（50/60Hz）の電源専用です。他の電源では使用しないでください。
- AC アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、AC アダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。

- AC アダプタをコンセントに差し込んだ状態で、AC アダプタに強い衝撃や無理な力を与えたり、ねじったりしないで、まっすぐ抜き差ししてください。特に、回転式の抜け止め型コンセントへ抜き差しする場合には、無理な力をかけないように注意してください。



【こんなときは】（本体および AC アダプタ）

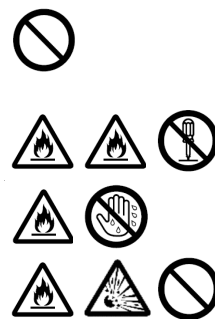
以下の場合、すぐに本商品の AC アダプタをコンセントから抜いて、お問い合わせ先にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。また、c、d、e のような使いかたはしないでください。

- a. 煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のとき
- b. 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のとき
- c. 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき
- d. 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしたとき
- e. 本商品を落としたり破損したとき



【禁止事項】（本体および添付品）

- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造しないでください。



- ぬれた手で本商品を操作したり、接続したりしないでください。

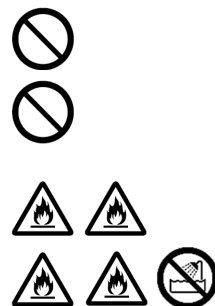


- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。



【その他の注意事項】（本体および添付品）

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
- 本商品のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。



注意

【設置場所】（本体および添付品）

本商品を設置する際は、必ず添付のスタンドを使用して、周囲に十分なスペースを確保してください。また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品は温度 0～40°C、湿度 10～90% の結露しない環境でご使用ください。
- 本商品を重ね置きや横置きしないでください。

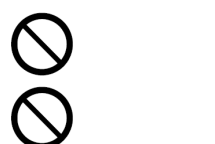


- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
- 通風孔をふさがしないでください。次のような使いかたはしないでください。

- <悪い例>
- ・収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - ・じゅうたんや布団の上に置く
  - ・テーブルクロスなどを掛ける

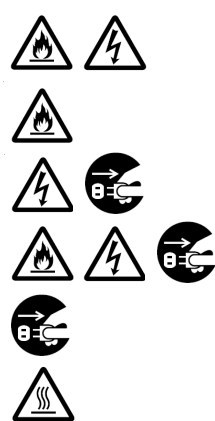


- 大きな衝撃や振動などが加わる場所や垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。



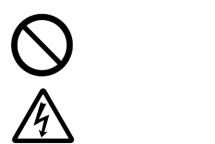
【電源】

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず AC アダプタ本体を持って抜いてください。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。
- お手入れの際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。
- 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 本商品の使用中や使用直後に AC アダプタが高温になる場合があります。



【禁止事項】（本体および添付品）

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。



【その他の注意事項】（本体および添付品）

- 本商品は動作中に高温になる場合があります。本商品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。
- 使用中は本商品が熱くなることがありますが、手で触れることができる温度であれば故障ではありません。ただし、長時間触れたまま使用しないでください。低温やけどになることがあります。



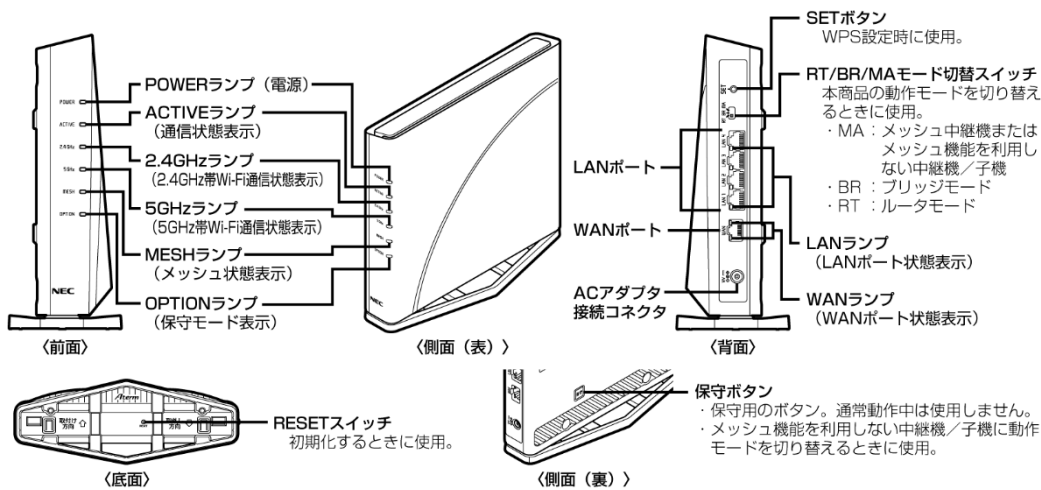
- 壁掛けで使用している場合、ケーブルの接続やスイッチの操作などを行う際には、必ず本商品を手で支えながら行ってください。
- 取扱説明書にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。



## STOP お願い

- 本商品の電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。110 秒以上の間隔をあけてから電源を切ってください。すぐに電源を切ると故障の原因となることがあります。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

## 各部の名称



## 設置・接続

下記のいずれかの方法でインターネット接続してください。

- 「つなぎかたガイド」(Web サイト掲載、URL は表面) を参照する
- Web サイトを参照できない場合 ⇒ 下記 STEP1~5 (「つなぎかたガイド」から抜粋) を参照する

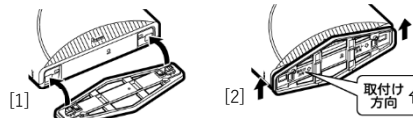
### STEP1 事前に準備しよう

接続事業者/プロバイダとの契約を済ませ、インターネット回線が開通していることを確認してください。  
 ※接続事業者/プロバイダなどのサービスによっては、インターネット接続設定用 ID (ユーザ名・ユーザ ID・認証 ID など) とパスワードが必要の場合もあります。記載された書類を、お手元に準備してください。設定が必要な場合は、「トラブルシューティング」-「●インターネットに接続できない場合」の②で使用します。

### STEP2 本商品を設置して電源を入れよう

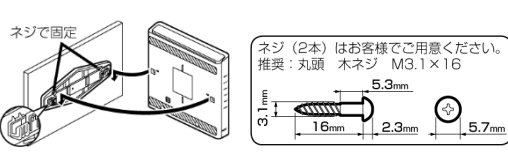
※前後左右 5 cm、上 5 cm 以内に他の機器や壁がない場所に設置してください。(壁掛け面除く)  
 ※本商品は、横置きでは使用しないでください。

#### ① スタンドを取り付ける

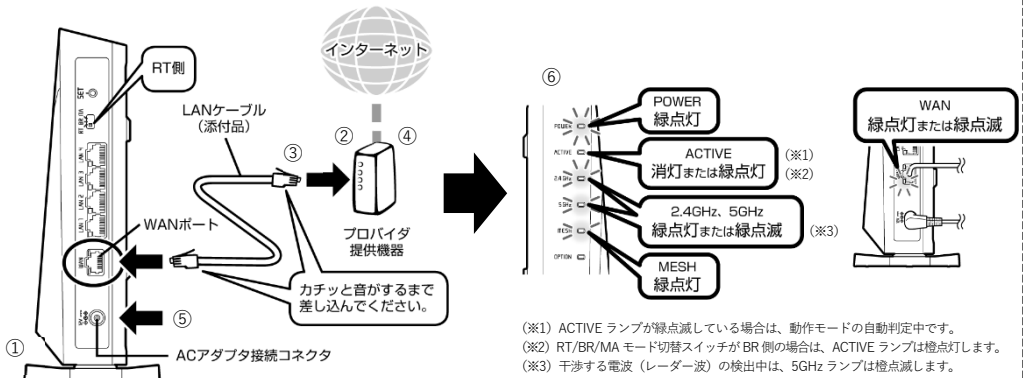


#### 壁掛けの場合

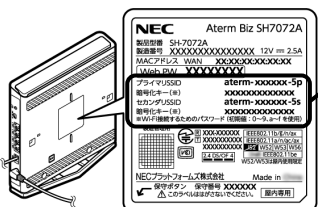
1. スタンドの凸部のツメが上向きになるように壁に当て、ネジで固定する
2. スタンドの凸部に本体側面(裏)の取り付け穴を引っ掛け、本体を下方へスライドさせて固定する  
 ※取り外す場合は、本体の両側を持ち、上方へスライドさせてから取り外してください。



- ② プロバイダ提供機器(例: CATV モデム、ONU、ひかり電話対応ルータなど)の電源を切る
- ③ 本商品の WAN ポートとプロバイダ提供機器を LAN ケーブルで接続する
- ④ プロバイダ提供機器の電源を入れる
- ⑤ AC アダプタを本商品と電源コンセントに接続して本商品の電源を入れ、約 110 秒待つ
- ⑥ 本商品のランプを確認する



### STEP3 工場出荷状態の本商品に Wi-Fi 接続しよう



本商品の工場出荷状態のネットワーク名 (SSID) および暗号化キーは、本商品に貼付のラベルに記載されています。  
 ※暗号化キーとは、Wi-Fi 接続するためのパスワードです。セキュリティ キー、パスフレーズ、ネットワークキーなどとも呼ばれます。

詳しい設定方法は、子機の取扱説明書などを参照してください。

### STEP4 インターネットに接続しよう

Web ブラウザを起動し、ホームページにアクセスします。

以下は、インターネットに接続後、「つなぎかたガイド」(Web サイト掲載、URL は表面) を参照して設定してください。

### STEP5 管理者パスワードと暗号化キーを変更しよう

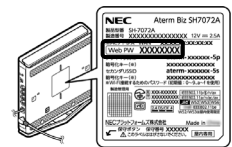
本商品をより安全にお使いいただくために、管理者パスワードと暗号化キーは、初期値(工場出荷状態の値)から変更してください。複雑で長い文字列にして、安全性を高めることをお勧めします。また、「ユーザーズマニュアル」(Web サイト掲載、URL は表面) の「無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意」をご確認ください。

## トラブルシューティング

うまく動作しない場合は、「つなぎかたガイド」(Web サイト掲載、URL は表面) にある「トラブルシューティング」や製品サポートページ(下記「お問い合わせ・製品サポートページ」)を参照してください。

下記は、代表的なトラブルとその対処です。

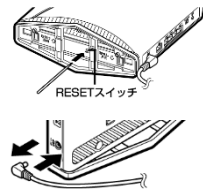
- CATV (ケーブルテレビ) 回線を使用しているが、ACTIVE ランプが点灯せず、インターネットに接続できない  
 ご使用のモデムによっては、過去に接続したネットワーク機器の MAC アドレスを記憶しているため、モデムの設定をリセットする必要があります。本商品、モデムの順番で電源を切り、しばらくしてから電源を入れ直します。詳しくは、ご利用のケーブルテレビ会社へご確認ください。
- インターネットに接続できない場合(対象: RT/BR/MA モード切替スイッチが RT 側)
  - ・プロバイダ提供機器にルータ機能があり、すでにインターネット接続していた場合は、いったん本商品の電源を切り、RT/BR/MA モード切替スイッチを BR 側(ブリッジモード)に変更してお試しください。
  - ・上記の場合以外は、本商品のクイック設定 Web を起動して表示されているメッセージにしたがってください。
- ① Web ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.10.1/」を入力して、クイック設定 Web を起動する  
 ※ログイン画面では「ユーザー名」に「admin」(半角小文字)、「パスワード」に本商品に貼付のラベルに記載された英数字 8 桁のパスワード (Web PW) を入力して、「ログイン」をクリックしてください。
- ② 「装置情報」に表示されているメッセージにしたがう
- クイック設定 Web が起動しない
  - ・ご使用のパソコンにプロキシが設定されていたり、ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトがインストールされている場合、設定ができなかったり、通信が正常に行えない場合があります。
  - ・Web ブラウザの設定で JavaScript を無効に設定している場合は、有効に設定してください。
  - ・IP アドレスの取得がうまくいっていないことが考えられます。パソコンの IP アドレスを自動取得に設定してお試しください。
- 解決しない場合は、本商品を初期化し、はじめから設定し直してお試しください。



### 初期化方法

うまく動作しない場合や工場出荷状態に戻りたい場合は、下記の手順で初期化してください。

- ① 本商品の POWER ランプが緑点灯していることを確認する  
 ※電源を入れ直した場合や電源を入れた直後の場合は、約 110 秒お待ちください。
- ② RESET スイッチを細い棒状のもの(電気を通さない材質のもの。つまようじの先など)で押し続け、POWER ランプが赤点滅をはじめたら放す  
 ※POWER ランプが赤点滅をはじめると約 6~10 秒かかります。
- ③ 本商品から AC アダプタのプラグを取り外して、10 秒以上待つから差し込む
- ④ 約 110 秒待つ  
 ※前面のランプが一齐に緑点滅したあと、POWER ランプが緑点灯したら初期化が完了します。



## 自動バージョンアップ機能・保守サービス機能に関する許諾について

### 自動バージョンアップ機能

本商品のソフトウェアに更新があった場合に、インターネットを介して自動でバージョンアップする機能です。本機能は、工場出荷時に「有効 (ON)」になっています。本機能を許諾される場合は、このままお使いください。本機能を許諾いただけない場合は、設定を「無効 (OFF)」にしてください。ただし、本機能を無効にした場合、重要なソフトウェアの更新(例えばセキュリティ上の不具合を改善する更新など)もされません。お客様による「手動」でのバージョンアップが必要となります。

- 本機能に関する詳しい情報と設定変更のしかた(ユーザーズマニュアル)(2025 年 8 月現在)

[https://www.aterm.jp/function/sh7072a/verup\\_mainte.html](https://www.aterm.jp/function/sh7072a/verup_mainte.html)



### ●本機能に関するご注意

- 自動バージョンアップ機能が実施されると、本商品が再起動するため、それまで接続していた通信が切断されます。
- 従量制課金契約の場合、ソフトウェアダウンロードによる通信費用や、パケット通信量超過による速度制限が発生する場合があります。発生した通信費用はお客様ご負担となります。
- 本機能では、本商品に関する機器情報・ネットワーク情報を当社が運用するサーバへ通知します。これらの情報(※)は、本機能の実現と製品の品質改善・機能向上、製品企画のために利用します。なお、お客様の利用環境におけるセキュリティや利便性の向上を図ることを目的に第三者に提供される場合があります。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して本機能を利用する場合につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。(※)サーバへ通知される情報には、以下が含まれます。詳細は、「ユーザーズマニュアル」(Web サイト掲載、URL は表面)を参照してください。
  - 本商品の機器情報(製造番号、MAC アドレスなど)
  - ネットワーク状態(IP アドレスなど)
  - 稼働状況(稼働時間など)
  - 通信利用状況(動作モードなど)

### 保守サービス機能

本商品に対してインターネットを介して保守を行う機能です。保守サービスの際には、本商品に関する機器情報・ネットワーク情報が当社の運用するサーバへ通知されます。また、クイック設定 Web で表示される情報が当社に開示されます。これらの情報は、保守サービスのためだけに利用し、これ以外の目的では利用しません。また、これらの情報は、当社の取り扱い手続きに則り、適切な管理を行います。当社が第三者と連携して本機能を利用する場合につきましても、当社の取り扱い手続き同様に適切な管理を実施します。本機能に関して許諾いただいたあと、本機能が利用可能となります。保守サービスの内容などは予告なく変更させていただく場合があります。

## 電波に関する注意事項

- Draft IEEE802.11be (5GHz 帯)、IEEE802.11ax (5GHz 帯)、IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz 帯)、IEEE802.11a 通信利用時は 5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁止されています。
- Draft IEEE802.11be (2.4GHz 帯)、IEEE802.11ax (2.4GHz 帯)、IEEE802.11n (2.4GHz 帯)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
  - (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  - (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
  - (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にご連絡ください。
- デュアルチャンネル機能を利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
  - ・「チャンネル幅」を「40MHz (自動切替)」または「40MHz (優先)」に設定する場合は、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
  - ・万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「20MHz」に設定を変更してください。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複製することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

## お問い合わせ・製品サポートページ

(2025 年 8 月現在)

### ■当社指定お問い合わせ窓口

<https://jpn.nec.com/atermbiz/sh/hosyo/>



### ■製品サポートページ

<https://jpn.nec.com/atermbiz/sh/>



●Aterm は、NECプラットフォームズ株式会社の登録商標です。●Wi-Fi、Wi-Fi Alliance は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。●Oracle と Java は、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。●「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。●その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。